

今週のお花のご紹介

- ① アネモネ…高温が苦手なため、なるべく涼しい場所で飾りましょう。
- ② ラナンキュラス…水を汚しやすいので、こまめに切り戻しと水替えをしましょう。
- ③ レースフラワー…萎れてしまった場合は湯上げが有効です。
- ④ ヒベリカム…変色した実を取り除きながら飾ると持ちがよくなります。

※仕入れ等の都合により、お花の種類や本数に変更となる場合があります。
※お花の個体差により、お花の色味が写真と異なる場合があります。



下準備

水切りをしましょう



ゼリー状の保水剤をきれいに水で洗い流す。



茎を1~2cm程度水切りする。断面からの水の吸い上げが良くなります。



花瓶の水につからないところまでを目安に必要な葉や蕾を取り除く。

飾り方のポイント

ひとつの花瓶に飾って楽しむ



アネモネは2本の長さ差をつけて切り大輪を花瓶の生け口前方へ、小輪はやや後方へ生ける。



ランナンキュラスは茎下の葉を取り除きアネモネの間を埋めるように生ける。



ヒベリカムは長さを生かしバランスを見て後方へ生ける。



レースフラワーは他の花に埋もれないようアクセントとしてふんわりと生ける。

長く楽しむために

- 水は毎日きれいなものに取り換え、花瓶は洗剤で洗い、清潔に保ちましょう。
- 水切り(茎の最下部を1~2cm切ること)を2,3日に1度行いましょう。
- 傷んだ切り花は水を汚す原因になり、他のお花が枯れる原因になるので取り除きましょう。
- 直射日光を避け、エアコンなどの風が当たらないところに飾りましょう。